

## 会 議 録

議事録名		部長	課長	企画幹	係長	係	記録			
佐久市保健福祉審議会										
日 時	令和5年1月30日	場 所	本庁8階大会議室		時 間	10時～11時30分				
出席者	○委員 堀内ふき会長、小平實副会長、山田啓顕委員、和田裕一委員、銭谷清子委員、小林光男委員、山田美登里委員、小林壽夫委員、廣田典昭委員、鷹野禮子委員、林さと美委員、吉岡由美委員、桜井美智子委員 ○事務局 福祉部長、市民健康部長、福祉課長、子育て支援課長、高齢者福祉課長、健康づくり推進課長、担当補佐・係長5名、担当係員2名				出席委員	13名	欠席委員	11名	事務局	13名
提出資料	資料1-1 第四次佐久市地域福祉計画・地域福祉活動計画（最終案） 資料1-2 第四次佐久市地域福祉計画（素案）に対するご意見等と対応方針 資料1-3 第四次佐久市地域福祉計画資料編追記事項 資料1-4 第四次佐久市地域福祉計画・地域福祉活動計画目標設定表 資料2-1 第二次佐久市自殺対策総合計画（最終案） 資料2-2 第二次佐久市自殺対策総合計画（素案）に対するご意見等と対応方針 資料2-3 第二次佐久市自殺対策総合計画（最終案）【概要版】 資料2-4 第二次佐久市自殺対策総合計画資料編追記事項 資料3 答申書									
○次第										
1 開会										
2 審議事項										
<ul style="list-style-type: none"> <li>・第四次佐久市地域福祉計画・地域福祉活動計画（最終案）について</li> <li>・第二次佐久市自殺対策総合計画（最終案）について</li> <li>・答申について</li> </ul>										
3 その他										
4 閉会										
○議事録（質疑応答）										
<第四次佐久市地域福祉計画・地域福祉活動計画（最終案）について>										
委 員	目標設定のうち「シニアクラブの会員数」について、減少した数値が目標となっている。この根拠はなにか。また、減少していくことが目標値となると、市として取組を行っているかないようにも感じるが、どのように考えているか。									

事務局 就労している高齢者の増加、高齢者の活動の多様化などにより、近3年間のシニアクラブ会員数は、年平均4.4%減少している状況にある。会員数の維持・増加を図ることが重要ではあるが、現状では、まずその減少幅を半数以下となる2%以下にしていくことを目標としている。

だからといって取組を減退するというのではなく、計画記載の具体的な取組はしっかり実施していきたい。

#### <第二次佐久市自殺対策総合計画（最終案）について>

委員 心のほっとライン・佐久の相談内容別件数でその他が81件とあるが、どのような内容か。

委員 職場での人間関係や労働環境等に関する悩みや、心の病を抱える方による妄想に関する内容なども含まれる。

委員 佐久市の自殺者の原因・動機として、佐久市の女性はそのほか18.2と多くを占めている。これはどんな原因が考えられるか。

事務局 警察が発見した際、遺書やメモが残っていて、原因を推定できるものを分類してある。メモが残っていても、分類のどこにも当てはまらない内容はその他に含まれる。

委員 ゲートキーパーの養成には、市の広報紙等で、分かりやすくPRしていくと良いのではないか。

事務局 今後の事業展開の参考とさせていただきたい。

委員 自殺対策における取組は、少し難しいと感じる内容もある。取組に関してアドバイザーとなる人はいるのか。

事務局 自殺対策における意見徴収団体である佐久市自殺対策連絡協議会において、長野県精神保健福祉センターの方にオブザーバーとして入って頂き、アドバイス等を頂いている。

#### <答申について>

事務局 （答申の文書案、日時等について説明）

意見なし

（以上）